

松山小学校便り

第 14 号

令和6年3月19日
文責 穴澤 正志

1年間、大変お世話になりました～3月22日は、卒業式です～

卒業式が間近となりました。卒業式は、小学校生活6年間の学びの集大成として「学んだこと」を最大限に発揮する場です。これまで6年生は、冷え切った体育館の中でも心を一つに一生懸命に練習を重ねてきました。最後の練習では、子ども達の表情によい意味での緊張感が漂っていました。これまで何事にも全力で取り組んできた6年生のことですから、立派な卒業式になることと思います。

この1年間、保護者・地域の皆様には、大変お世話になりました。お陰様で学校と家庭と地域が手を取り合い、共に子どもを大切に育てていくことができました。保護者・地域の皆様、大変お世話になりました。

春休みは、病気や怪我をすることなく元気に過ごしてください。来年度もどうぞよろしく願いいたします。



6年生を送る会～感謝の気持ちとともに～

3月6日(水)に「6年生を送る会」を実施しました。実行委員長である5年の望乃子さんの挨拶のあと、5年生が力を合わせて会を運営し、クイズ、ゲーム、ダンス等、様々な工夫を凝らした発表でこれまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えました。会の終わりには、在校生が心を込めて感謝の気持ちを綴った色紙を6年生にプレゼントしました。

これまで6年生の背中を見てきた下級生が、その良い伝統を確実に受け継いでいることを感じる「6年生を送る会」となりました。



厳粛な雰囲気の中で～鼓笛移杖式～

3月6日(水)に鼓笛隊の移杖式を行いました。5年の心綺さんを主指揮とした新鼓笛隊は、この式に向け、毎日練習を積み重ねてきました。

6年生と保護者が見守る中、6年生を安心させるほど、立派な演奏ができました。来年度の演奏をご期待ください。



感謝の集い～6年生から教職員へ～

3月13日(水)、6年生が教職員へ感謝の思いを伝える「感謝の集い」を開いてくれました。

会では、クイズ、歌、ダンス等、自分達で考えた企画で教職員をもてなしてくれました。その自主性と温かい会の雰囲気づくりに、6年生の成長を改めて感じました。

教師冥利に尽きる時間をプレゼントしてもらいました。

6年生との思い出の一つとして大切にしたいと思います。



PTA奉仕作業～窓ガラスがピカピカに～

3月2日(土)にPTA奉仕作業を行いました。早朝よりお忙しいところご参加いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございます。中にはご夫婦でご出席くださった家庭もあり、感謝に堪えません。

この奉仕作業、実は保護者から3年前にご提案いただいた作業で、これまで感染症防止のため実施が叶わなかったという経緯があります。しかし、ようやく3年越しに実施可能となり、お陰様で学校中の窓ガラスがとても美しくなりました。3月22日に行われる卒業式にとってもふさわしい環境が整いました。本当にありがとうございます。

